

もくじ

- 3月議会のあらまし 2
ひと・しごと交流施設の設置
- 令和4年度当初予算の概要 4
- 令和4年度注目事業 6
- 令和4年度予算審議 8
- **特集** 議員のなり手不足解消に向けて 10
シリーズ5 幸田町議会議員選挙に立候補するには
幸田町子ども会連絡協議会の方々と
タウンミーティング
- 一般質問 町政を問う 12
- **追跡** あの一般質問はどうなったの? 20
- 委員会レポート 21
公共交通システムの見直し進む
今期入園者待機ゼロでスタート
- 対話できる議会の新しい形 22
議員研修会
議員F T会活動報告
幸田町議会だより全国コンクール「奨励賞」受賞
- 豊坂小学校6年生の議会見学と
プレゼンテーション 23
- あい・らぶ・マイタウン 24

ぎがし

こんにちは
幸田



幸田町議会HP



会期 2月24日～3月22日
施政方針

初日、町長から令和4年度予算の
大要と施政方針が表明された。

議案

- ・令和4年度の一般会計を始め当初
予算関係9件
- ・教育委員会委員の人事案件1件
- ・幸田町ひと・しごと交流施設の設
置及び管理に関する条例の制定、
など単行議案11件
- ・補正予算関係5件

最終日の追加議案

- ・教育委員会教育長の人事案件1件
- ・単行議案3件
- ・補正予算関係2件
- ・以上全て同意・可決した。
- ・令和4年度幸田町一般会計予算に
対する修正動議（修正予算案）が
提出されたが否決した。

議員提出議案第1号

- ・採択した陳情1件を全員賛成で可
決し意見書を提出した。

議員発議第1号

- ・全員賛成で可決した。

一般質問

7人の議員が町政全般にわたる課
題をただした。

ひと・こびと

交流施設の設置

施設の設置及び管理に 関する条例の制定



まちの魅力及び情報の発信、幅広
い世代及び分野を横断した交流の場
の提供、テレワークなどに利用でき
る交流施設とする。荻地区の空き家
を公の施設として活用する。

・施行期日

令和4年4月1日。使用料の規定
は令和4年7月1日から



テレワークなどのスペース

問 住民合意と説明は。

答 地域住民の意見交換を行ってき
た。今後、お試し期間の3か月
の間でご意見を聞いていきたい。

問 施設の管理は。

答 企画政策課がカギの開け閉めを
行っていく。

問 テレワーク・コワーキングスぺ
ースは最大何人利用可能か。

答 24人が可能となる。

（反対3賛成11で可決）

多文化共生拠点施設の設置



旧JA豊坂支店の空き店舗を公の
施設として活用するため条例制定。
1階を国際交流の事務所と多文化共
生活動スペース。2階を教育相談室
と多目的室とする。利用は無料。

問 年間の賃貸借料と管理は。

答 年額60万円。企画政策課が対応
する。

（全員賛成で可決）

町長施政方針

町長 成瀬 敦

新型コロナウイルス感染症が依然
として大きな影響を及ぼしています
が、経済社会活動を積み重ね続けて
きた努力が、回復、そして成長へと
実を結ぶことを期待しています。

令和4年度は、コロナ後の新しい
社会を切り拓き、確かな成長を成し
遂げられるよう積極的に各種事業を
展開していきます。

町民の命と暮らしを守ることに全
力を尽くし、社会構造の転換に対し
てはスピード感をもって向き合い、
持続可能な町財政を次世代に引き継
いでいくために精力的に取り組んで
まいります。

明日のために、次世代のために、
今すべきことを。成長と分配の好循
環が作用するダイナミックな変化に
順応し、笑顔あふれるまちの未来の
幸せをつかみ取るため、「幸田の未
来の幸せ志向プラン」の決意をもっ
て、推進してまいります。

スクールソーシャルワーカー
の時間報酬の引き上げ

可決

社会福祉士などの資格を有するスクールソーシャルワーカーの報酬を近隣市と合わせるため、時間報酬を2940円から3500円に引き上げる。

問 週1日6時間の配置を増やす予定は。

答 週5日7時間としていく。

(全員賛成で可決)

令和3年度一般会計補正予算
(第6号)
3億3123万5000円追加

可決

歳入(主なもの)

地方消費税交付金

9000万円

国庫支出金

1億690万9000円

地方創生拠点整備交付金・社会資本整備総合交付金など

歳出(主なもの)

幸田南部まちづくり交流拠点施設整備事業

2億3120万円

道路新設改良事業

1億744万4000円

繰越明許費

総務費

2億3576万5000円

民生費

1億2774万5000円

農林水産業費

68万2000円

土木費

1億3537万9000円

(反対2賛成12で可決)

人事案件

教育委員会教育長

池田 和博氏

(岩堀区)

教育委員会委員

中西 雅俊氏

(全員賛成で同意)

議員提出議案第1号

可決

インボイス制度導入後もシルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となる特例措置を求める意見書

(全員賛成で可決)

議員発議第1号

可決

ロシアによるウクライナへの侵攻に抗議する決議

(全員賛成で可決)

賛否の分かれた議案		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	15	議長	議決結果 (賛成:反対)
		議員名	田境 毅	石原 昇	都築 幸夫	鈴木 久夫	伊澤 伸一	黒木 一	廣野 房男	丸山千代子	稲吉 照夫	杉浦あきら	都築 一三	水野千代子	笹野 康男	藤江 徹	足立 初雄	
第2号議案	幸田町ひと・しごと交流施設の設置及び管理に関する条例の制定について		○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	—	可決(11:3)
第18号議案	令和4年度幸田町一般会計予算の修正案		×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	—	否決(3:11)
第18号議案	令和4年度幸田町一般会計予算		○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	—	可決(11:3)
第20号議案	令和4年度幸田町国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	可決(13:1)
第21号議案	令和4年度幸田町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	可決(13:1)
第22号議案	令和4年度幸田町介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	可決(13:1)
第24号議案	令和4年度幸田町農業集落排水事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	可決(13:1)
第25号議案	令和4年度幸田町水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	可決(13:1)
第26号議案	令和4年度幸田町下水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	可決(13:1)
第30号議案	幸田町職員の給与に関する条例及び幸田町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	可決(13:1)
第31号議案	令和3年度幸田町一般会計補正予算(第6号)		○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	可決(12:2)

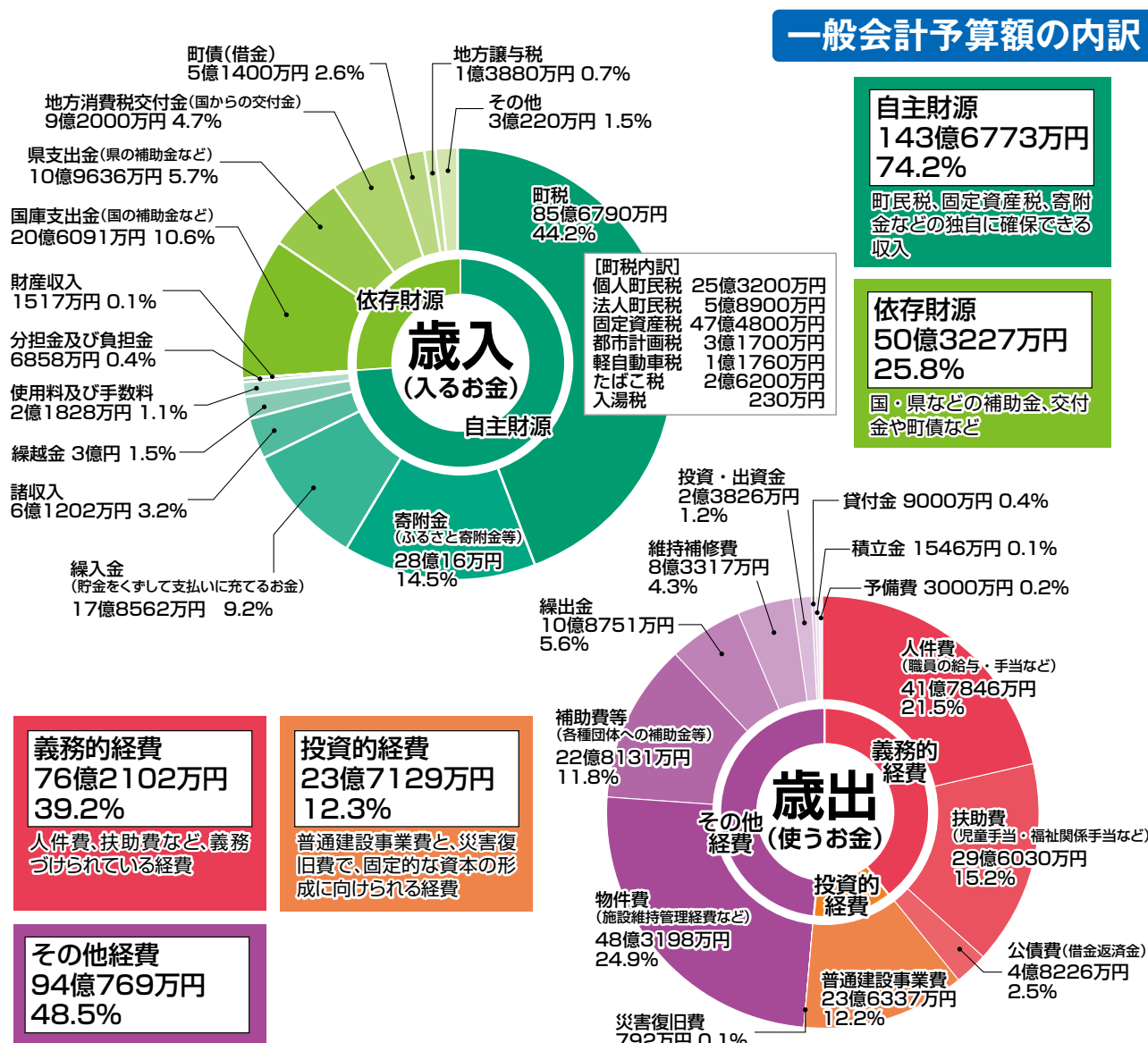
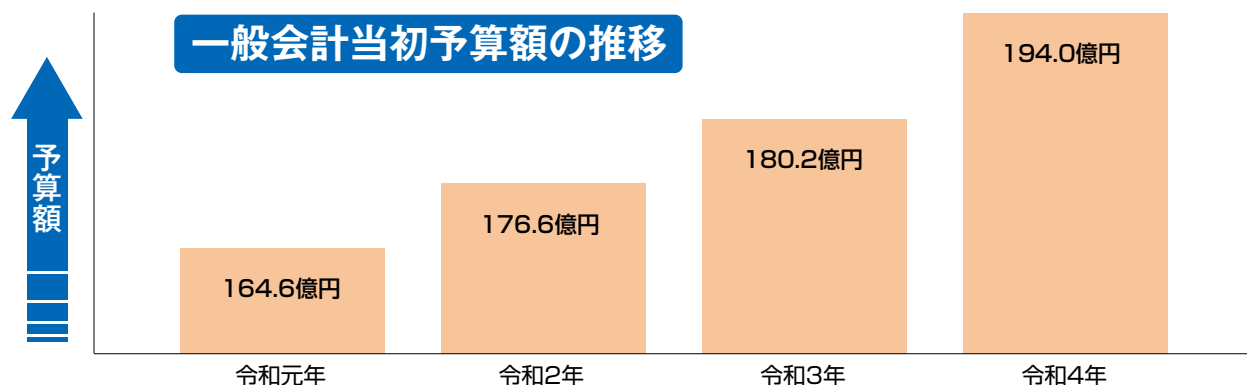
*議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、可決・否決を決めることができます。

最大の予算

令和4年度 当初予算

3月議会では、令和4年度当初予算を審議するため予算特別委員会を設置しました。一般会計、特別会計、公営企業会計を慎重に審議し、原案どおり可決しました。

予算の概要➡4ページ 注目事業➡6ページ 予算審議➡8ページ



一般会計194億円 可決

明日のため、次世代のために、過去

令和4年度一般会計予算は、194億円で、対前年度比13億8000万円の増額で、6特別会計と、2公営企業会計を合わせて、296億9321万円となり、過去最大の予算総額となった。

歳入全体の44.2%を占める町民税の総額は85億6790万円で、前年度比6億1740万円の増額。この要因は、個人町民税、法人町民税とも、コロナ禍以前の業績回復を見込んでいる。

ふるさと寄附金は、前年と同額の28億16万円を見込んでいる。

国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の増、保育所等整備交付金の皆増により、前年度比1億1632万円増額。

町債は南部地域包括支援センター整備事業に1億400万円、役場庁舎非常用発電機整備事業に8000万円、道路改築事業に9500万円など前年度比9800万円増の総額5億1400万円とした。

主な歳出は、注目事業で紹介する。

■各会計別の当初予算と採決状況

会計区分	予算額	前年度比(%)	採決の状況
一般会計	194億0000万円	7.7	反対3：賛成11で可決
特別会計			
土地取得	10億7499万円	263.3	全員賛成で可決
国民健康保険	33億6278万円	2.8	反対1：賛成13で可決
後期高齢者医療	5億9140万円	13.3	反対1：賛成13で可決
介護保険	22億0118万円	3.5	反対1：賛成13で可決
幸田駅前土地区画整理事業	9233万円	▲56.2	全員賛成で可決
農業集落排水事業	3億7886万円	1.4	全員賛成で可決
水道事業会計			
収益的支出	7億8660万円	2.1	全員賛成で可決
資本的支出	4億5881万円	11.1	
下水道事業会計			
収益的支出	7億1919万円	5.7	全員賛成で可決
資本的支出	6億2707万円	45.2	
合計	296億9321万円	9.5	

反対

過大開発投資は見直しを

丸山千代子議員

財政規模以上の過大開発投資に反対する。長嶺福祉医療ゾーンは28億4000万円以上もかり、用地も縮小。狹の空き家利活用は住民合意が原則であり見直しを。スーパースイッチ、デジタル化推進は個人情報保護や情報漏えいの危険が懸念される。住民福祉の増進を求める。

反対

町有地大日蔭の使用検討したか

稲吉照夫議員

狹地区空き家利活用事業は地域住民の理解が得られたとは思われないこと、長嶺北部地区福祉医療ゾーン事業は適地が、第四次総合計画で、野場大日蔭地域に福祉医療構想があった。再検討したか。また、財政支出状況も不明である。予算から削除し、再度検討すべきである。

反対

借地解消こそ最優先すべき課題

伊澤伸一議員

国等への派遣職員は5年前の3人から10人に増え、うち人件費町負担は7人だ。ロケツリズムや藤田直行タクシーなどは必要性さえ疑問だ。昨年、3件の借地契約解消に伴い、代替施設等で4億円以上を支出した。借地解消への取り組みのない予算には反対だ。

討論

賛成

町民の命と暮らしを守る積極予算

都築幸夫議員

コロナ後を見据え、成長を成し遂げるために、各種事業を積極的に展開する予算が編成されている。町民の命と暮らしを守り、確かな成長実現のために、産業振興、環境、健康福祉、教育文化など、あらゆる分野に配慮された必要な予算が組み込まれており、賛成する。



将来イメージ

大草広野地区福祉施策構想 3410万円

用地購入費

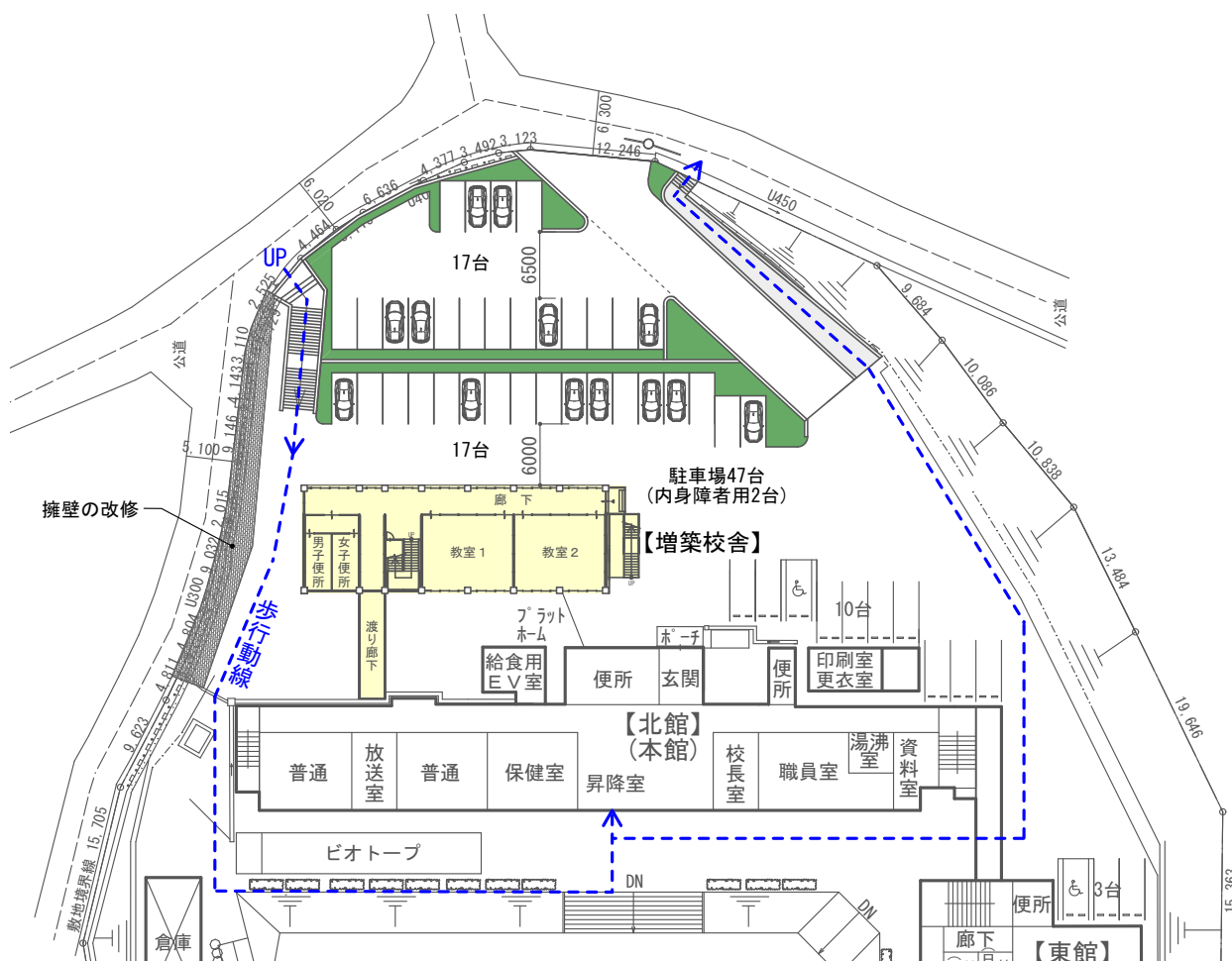
2億4506万円

高齢者生きがいセンターの移転・拡充構想など
総合的な福祉施策を図る

令和4年度



注目事業



深溝小学校増築設計 3012万円

児童・教職員の増加対策として学校施設整備を図る



役場庁舎非常用発電機更新 8000万円

停電時72時間連続対応できる発電機を設置



坂崎保育園大規模改修 4120万円

老朽化のため改修整備を行い施設の長寿命化を図る



幸田南部まちづくり交流拠点施設(逆川区) 2億2680万円

防災機能の充実を図り安全性の高い場所に建設



南部地域包括支援センター建設(市場区) 1億円

深溝・豊坂学区を圏域とし福祉の増進を支援



水道施設更新(大草区) 8600万円

ポンプ場の設備等が老朽化したため



高校生世代通院費助成拡大 1423万円

通院費助成対象者を18歳まで拡大

令和4年度

議 審 算 予

予算特別委員会では、当初予算議案について2日間にわたり審査し、多くの質疑、提案を行いました。その主なものを報告します。

いのちと暮らしを
まもるぞ

【安全・安心】

役場庁舎非常用発電
機更新工事

設置後、36年経過して老朽化のため更新。

8000万円

【問】72時間の電源供給が確保されるが、耐用年数とランニングコストは。

【答】最大30年程度は大丈夫で、コストはさほどかからない。

消防自動車更新

資機材搬送車が老朽化したため更新。

1972万円

自然豊かに美しく

【環境】

環境基本計画・地球
温暖化対策実行計画
策定事業

令和5年度からの第2次計画を策定し、地球温暖化対策実行計画も同時に策定する。

720万円



地球温暖化対策に寄与する太陽光発電設備（養師池）



地球温暖化防止のための緑のカーテン（中央小）

【問】何をどの程度削減していくのか。

【答】再エネ・省エネが最重要となる。町民一人ひとりの協力が必要。

幸田から全国へ
世界へ

【産業振興】

ロケツーリズム推進
事業

映画やドラマのロケ誘致をし、地域の活性化と観光事業の推進を目指す。

700万円



外国の言葉に触れる園児たち

【問】経済波及効果を数値化していくことは。

【答】事業の数値化を検討する。

お年寄りまで
みんなが元氣

【健康・福祉】

外国人派遣委託事業

保育園に外国人人事務員を配置することで、

外国の言葉や文化を体験させる。

495万円

問 派遣は一人だが、触れ合う方法は。

答 全クラス巡回して触れ合う。

問 菱池・幸田保育園

以外の派遣は。

答 今後、考えたい。

アピアランスケア用品購入費助成事業

がん患者の精神的・身体的・経済的負担緩和を図る。

40万円

問 医療用ウィッグ購入に、上限2万円助成。乳房補整具も含めるか。

答 考えていきたい。

妊産婦タクシー料金助成事業

問 料金助成内容は。

答 妊婦の体調不良時に、5000円分のタクシー料金を助成。



妊産婦のタクシー料金助成

長嶺北部地区福祉医療ゾーン開発構想事業

介護老人保健施設・障害者支援施設の誘致に向け、候補地の調査などを行う。

1450万円

問 施設は必要だが、適地なのか。

答 藤田医科大学岡崎医療センターに近い長嶺地区が、適地であり地元協議でも理解を得ている。

問 概算造成費が巨額になることが難点ではないか。

答 本格的に進めるには、財政面での計画的な検討が必要と認識している。

**きたえよう！
ここからだ**

【教育・文化】

スクールソーシャルワーカー事業

社会福祉等専門的な

知識・技術を用いて、児童生徒の環境改善を行う。

856万円

問 スクールソーシャルワーカーを週1日から、週5日にする目的は。

答 いじめ・不登校や児童生徒の指導上の課題などに、きめ細やかに対応し解決を図っていく。

アニメツーリズム事業

町外に誇れる施設や史跡などアニメを通して全国に発信し、地域活性化を図る。

760万円

問 事業内容は。

答 アニメゲームを活用して、作品に幸田町の名所を登場させ、アニメファンの来町を促し、活性化を図る。

**みんなのちからで
続くまち**

【協働・参画】

**行政手続きの
オンライン化事業**

マイナンバーカードを用いて、子育て・介護関係など発行手続きのシステム等導入。

問 住民にどのよう
に利便性が向上する
のか。

674万円

答 スマホなどで24時間いつでも、計27の手続きがオンラインで可能になる。

問 マイナンバー
カード登録実績は。

答 今年2月現在で、36・4%。
取得促進に努める。



企画一般事業

問 SDGs推進業務100万円の内容は。

答 令和5年度「SDGs未来都市」を目指す。

【歳入関係】

問 たばこ税が前年度より2400万円増だが、要因は。

答 令和3年10月から税率が上がったため。

問 ふるさと寄附金の増額要因は。

答 町内7店舗の商品を新たに、返礼品として加えたため。

問 都市計画税の財源

充当は、既存市街化区域内の事業に充当すべきでは。

答 調整区域の農業集落排水事業が、公共下水道に接続していくので、今後、考えていきたい。

特集

シリーズ

5

議員のなり手不足解消に向けて

其の三 幸田町議会議員選挙に立候補するには

立候補から投票 開票までの流れ

立候補者の条件

- 日本国民で満25歳以上であること
- 町議会議員の選挙権を持っていること
- 供託金15万円が必要



立候補者



1.立候補の決意

2.政策決定・支持者集め

3.立候補の届け出

4.選挙運動

選挙管理委員会

投票日の決定

告示日

投票 開票

立候補の届け出

- 選挙の約1～2ヶ月前に「立候補予定者説明会」が選挙管理委員会により開催され、選挙の説明や立候補の届け出に関する書類等が配布
- 町議会議員立候補者の供託金は、法務局へ届け出が必要
供託金の没収点は、有効投票総数÷議員定数16×1/10未満
- 立候補の届け出は、告示日の1日間のみ
選挙管理委員会に、立候補に必要な書類を提出

さあ、あなたも立候補しましょう！

幸田町子ども会連絡協議会の方々と タウンミーティング

事前アンケート結果

議会・議員の活動で 思っていることは

【改善すべきこと】

- ・議会だよりは読むが、一方的に情報を得るだけで、自分たちが何かを発信したり関連している、という感覚はあまりない。
 - ・活動は何しているかがよく分からない。
 - ・もう少し若い人が入ると良いのでは。
 - ・町会議員は高齢者が多いイメージ。
- #### 【議員活動の印象】
- ・すごく大変と思う。
 - ・町民のため日々話し合い実行してくれる。
 - ・先を見据えた気配りが必要。
 - ・子供たちの活動に力を貸してくれる方々。
 - ・毎日のように役場にきて、とても忙しい。

この他に、子ども会が抱えている課題などのアンケートをしたが、子供人数減や加入者減で役員の負担増となり、なり手不足を懸念する声が多い。組織のあり方への疑問も多く寄せられた。

タウンミーティング 結果

幸田町子ども会連絡協議会の役員の方々と、3月12日に行った。

若い人や女性が 議員になるには

- ・議員給与だけでは、生活が成り立たない。
- ・昼間は仕事のため、夜間などの議会開催であれば考えられる。
- ・家柄で推薦してくる古い体質があるため、若い人が出る環境にない。
- ・地元での知名度がな

- いと出られない。
- ・根回しがあり、よそ者意識があると若い人は出にくい。
- ・年輩者の中には入りづらい。
- ・同区内で若い世代の地域の人と古くからの地域の人で、意見が異なることがある。
- ・若い世代の地域は、行政などに関わりにくい。
- ・小さい子供を持つ親は時間にかんりの制約がある。

子ども会のような団体 から議員を出すには

- ・今の仕事にやりがいがあると議員になりたいとは思わない。
- ・少し年をとり退職したら、考えるかも。
- ・子ども会は任期後はやめる。議員までのなり手はないと思う。
- ・会社が、議員になっても生活保障や復職できる環境であることが条件。

議会の活動をもっと 知ってもらうためには

- ・ライブ配信をするに関心が増す。
- ・職場で議会の様子を見られるようにしてほしい。
- ・ジャンル別にしたら自分の関係するところが直ぐに見れて良い。
- ・役場1階のスクリーンに、議会で決まったことをテロップで流すと町民が見る。

議員の所感

多様な人が議員を目指すには、地域の環境から変わっていかないと難しさがある。
YouTube配信の周知を含め、議会活動をもっとよく知ってもらうために、DX思考での発想が必要であると感じた。



子ども会連絡協議会の役員・顧問の皆さん

一般質問

7議員が提案 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



一般質問事項

質問者	件名	頁
田境 毅	1 歩行者に対する安全対策を 2 ICT機器導入の促進を	13
水野千代子	1 正しい情報分かりやすい周知を 2 新たな養育者に10万円支給を	14
伊澤 伸一	1 空家問題は最後まで責任を取れ 2 公平性を損なう事業は中止を	15
都築 幸夫	1 住民に安全安心なため池整備を 2 JA幸田前横断歩道に信号機を	16
稲吉 照夫	1 業務の交通整理が出来る組織か 2 2世帯が住める区画の計画は	17
丸山千代子	1 気候危機打開へ再エネ推進を 2 長嶺福祉医療ゾーンの見直しを	18
黒木 一	1 職員の長期欠勤の具体的制度は 2 職員の教育・研修の実態は	19

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。

今回、初めて傍聴させて頂きました。国会等で取り上げられている、SDGs、カーボンニュートラルなど、世界共通の課題に対し、幸田町が今後どのような形で関わっていくのか、という所で興味深

く聞いておりました。また社会問題にもなっている職場での適応障害による、特に若い世代の休職が増加している事に対する幸田町の取り組み、そして今後の町政を担う若手職員の教育・研修によるスキルアップ対策について、本気度が肌で感じられる程、熱気のある質疑が交わされた事が、今後の豊かで幸せな町づくりに寄与すると確信しました。

**豊かで未来ある
幸田町への期待**



いちかわ ゆうじ
市川 雄二さん

議会だよりでは、質問と答弁を要約してお伝えします。
詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、
幸田町議会ホームページでも公開しています。
また、議会の映像はYouTubeで配信しています。

議事録



議会映像





たきょう 田 毅 議員

歩行者に対する安全対策を

できる範囲での対策を実施



安全で快適なまちづくりにおいて、交通安全施策は、緊急かつ重要課題。

問 事故低減施策に対する成果の分析は、

答 総務部長▼交通事故死および事故件数は減少傾向にある。

問 交通安全対策の課題は、

答 建設部長▼舗装劣化による道路修繕工事が高額で、グリーンベルト再塗装が即施工できない。

また、防護柵が必要となる歩道部分の用地確保が課題。

問 中学校通学路の安全確認、通学路設定の課題は、

答 教育部長▼学校が検討し設定しており、課題が生じた際はその都度検討し対応している。

問 交通安全マップを町民の目に触れる形で活用を。

答 総務部長▼ホームページに掲載などの情報提供や、交通安全・防犯活動の取り組みに活用していく。

問 横断点減器設置で、歩行者に対する安全対策を。

答 岡崎警察署に信号機設置の継続要望

をしていくと共に、設置困難箇所は、できる範囲での対策を実施するよう努めていく。

ICT機器導入の促進を

理解を得ながら進めていく

持続可能な行政区運営は具体的アクションが望まれている。



横断点減器（大府市内）

問 運営を伝承する観点から課題分析は、

答 総務部長▼いかに若い世代や新住民を取り込み、行政区運営の担い手を確保していくかが重要な課題。

問 現役世代も関わりやすい環境づくり促進を。

答 慣例的にやってきたことも、省略や簡素化の振り分けをし、役員や地域住民の負担感を解消し、地域活動に関わりやすいようにすることが重要。

問 役員や在住者の負担低減の取り組みをどのように考えるか。

答 今後取り組むべき課題として、行政区運営のデジタル化は必須である。

問 ICT機器導入の促進を。

答 導入費用の補助、機器の無償貸与、勉強会や講習会の開催などの支援が考えられる。

目的や意義または効果を説明し、理解を得ながら進めていく必要がある。

問 市街化区域と調整区域それぞれの良さを感じられる、町に合った持続可能な行政区運営の考えは、

答 町長▼国や県の様々な取り組みの事業をうまく消化させることによって、地域でやりたい方々を一つのモデルにしながら、調整区域の魅力、市街化区域の人たちの交流の機会を含め、幸田町のさらなる5万人達成の人口増に向けた取り組みを、やってみたいと思う。

正しい情報分かりやすい周知を



リーフレットなどで情報を提供



みずの ちよこ 議員
水野 千代子



分かりやすいリーフレット

厚労省は、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を予防するワクチン接種の積極的勧奨を、今年の4月から再開する。

問 厚労省からの通知内容は。

答 健康福祉部長▼昨年の11月26日付けで、ヒトパピローマウイルス感染症を予防するワクチン接種の積極

的勧奨を、令和4年4月から再開するよう自治体に求めている。また、確実な周知に努め、接種実施医療機関で接種体制の整備等を進めるよう示されている。

問 対象者は、新中学1年生か。人数は。

答 新中学1年生218人、2年生228人、3年生236人、

新高校1年生222人の合計で904人。

問 積極的な勧奨を中止していた9年間の公費負担で助成する対象人数は。

答 新高校2年生から25歳を迎える女子で、1943人いる。

問 接種券の配布は。安心して接種を受けるための相談窓口は。

答 対象者または保護者に個別送付する。相談窓口は、町内ワクチン接種指定医療機関で、令和4年度からは8力所になる。

問 正しい情報と分かりやすい周知を。リーフレットで、見て分かりやすい情報を提供する。

答 帯状疱疹は、50歳代から発症率が高くなり80歳までに約3

問 帯状疱疹は、50歳代から発症率が高くなり80歳までに約3

人に1人が発症する。予防にはワクチン接種が有効。費用助成を。

答 名古屋市が令和2年3月から助成。刈谷市は、満50歳以上の方に1回のみ3000円助成。本町では今のところ予定はない。

問 9月以降に離婚した新養育者に10万円給付を。

答 令和4年2月7日付で内閣府から通知があり、新たな養育者として申請することにより、対象児童1人に付き10万円を給付できる事になった。

新たな養育者に10万円支給を

国の指針で申請により給付する

国の「令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金」、18歳以下の子ども1人当たり10万円を受け取れない世帯がある。

問 所得制限を撤廃し給付している自治体が増えている。現況と本町も給付を。

答 住民こども部長▼県内約半数の自治体が独自で給付している。本町独自の新生児特別給付金で支援する。

問 住民こども部長▼県内約半数の自治体が独自で給付している。本町独自の新生児特別給付金で支援する。

答 住民こども部長▼県内約半数の自治体が独自で給付している。本町独自の新生児特別給付金で支援する。



いざわ しんいち
伊澤 伸一 議員

空家問題は最後まで責任を取れ

将来禍根を残さないようにする



利活用が開始された交流施設

現町長になってから、新聞で問題になった荻の空家改修が終わり、利用が始められる。事業の必要性、費用対効果と問題点を問う。

問 改修費も含めた10年間の総事業費は1億円を超える。運営費に年820万円もかかる必要があるのか。

答 企画部長▼使い勝手や、防犯対策などのため、常駐管理者

を置く必要があるから。

問 指摘をされてから検討するというのは、公金意識が欠如している。誰も高いと指摘しなかったのか。

答 他の施設を参考に予算計上した。安いとは思っていない。

問 所有者は固定資産税が払えればよいといわれていたのを、町が古民家の価値を理

由に、莫大な投資をさせたうえ、多大な迷惑をかけたのではないのか。

問 借地契約により、原形復旧して返還した施設が3つある。代替え施設も含めた工事費の総額は。

答 教育部長▼住民ごども部長▼代替地購入費、復旧工事費などで3施設合わせて4億2672万円を要した。

問 契約満了時に扱いを決めるのは無責任。空家問題は、最後まで手掛けた者が責任をもって決めるべきだ。

答 町長▼書面等もしっかり整えて、契約内容も引き継ぎ、将来に禍根を残さないようにする。

公平性を損なう事業は中止を

適正な維持管理手法を検討する

逆川集会施設、幸田区の旧甲田薬局改修など集会施設が従来のルールを無視して整備されようとしている。公平性を問う。

問 旧甲田薬局建物を、なぜ町が改修工事を行うのか。

答 総務部長▼地元幸田区の要望により、町施設のコミュニティホームとして整備する。

問 各地区1施設の主要集会施設以外は地元が工事し、その一部を町が補助するのがルールのはずだ。

答 今回の件は修繕でなく、新築的な位置づけで使えるように、町が整備する考え。

問 維持管理費は、すべて地元が負担するのが原則だ。管理委託料は町から支払われるのか。

答 通常の光熱水費、維持管理に必要な経費は、町が支払う管理委託料で対応している。ただ、

問 集会施設は地元が工事を行い、町がその費用の一部を補助するのが原則。公平性を損なう恐れのある事業は、一旦中止すべきだ。

答 今後、各地区の公共施設等の対応で、不公平が出ないように、適正な維持管理・運営手法を、各区の意見を聞きながら検討・整理していく。

住民に安全安心なため池整備を



つづき ゆき お
都築 幸夫 議員



廃池の整備検討を鋭意進める



住宅地にある農業用ため池（岩堀区）

大規模な地震や豪雨による被災防止を目的として、農業用ため池の整備を進めている。本町の取り組みを問う。

問 ため池管理、保全の取り組みの進捗状況を問う。

答 環境経済部長▼対策が急務であるため池の、優先度に応じ

て順次工事を実施していきたい。

問 岩堀区の矢尻池のように、都市化により使われなくなった農業用ため池も、提体決壊での被害を防ぐために、防災工事を進めるべきではないか。

答 地域住民の十分な理解を前提とした

上で、防災工事の検討を進めるべきと考えている。本町で、該当するため池は矢尻池と認識している。

問 使われない農業用ため池は、提体の耐震補強ではなく、廃池を選択すべきでは。

答 提体をV字に開削して貯水機能をなくす開削廃止工法、あるいは池全体を埋め立てる埋め立て廃止工法の2種類が考えられる。

問 廃池の場合、跡地をどこまで整備してもらえるのか。補助金でやれるのか。

答 開削廃止工法の場合は、水が干し上がった池の底が現れた状態までの整備。埋立廃止工法の場合は、住民広場など公共の用に供されることを実施条件で整備。

土地改良区を事業主

体とする団体事業の制度が設けられている。

問 廃池の場合、どんな進め方になるか。

答 ため池管理保全法に基づき各種手続、次に地域住民等関係者の合意、団体営事業等の事業実施、地元土地改良区による廃池整備後の跡地維持管理となる。

問 矢尻池を、住民に安全安心なため池整備を。

答 県の廃池メニュー等を視野に、整備検討を鋭意進める。

JA幸田前横断歩道に信号機を

早期設置に向け要望を継続する

問 県道岡崎幸田線のJA幸田支店前の、通学路である横断歩道

は、交通量が大変多く危険である。

信号機設置要望が出て、7年間未設置のままである。早急に押しボタン式信号機設置を。

答 総務部長▼早期設置に向けた要望を継続していきたい。

問 「ハンド・アップ運動」小中学校の交通安全教育に展開しないのか。

答 チラシ配布・教室開催等で啓発している。

問 「止まってくれてありがとう」に、「ハンド・アップ運動」を加え、通学路横断歩道の安全対策に。

答 二つの運動を有効にリンクを図り、一層の交通安全推進に取り組みたい。



いなよし てる お
稲吉 照夫 議員

業務の交通整理が出来る組織か

現状分析し体制づくりに努める



町職員の精神的不調による休職者、退職者が増えている。町民の安全・安心を守る町職員の業務状況を確認し、以下を問う。

問 新規採用試験の時期が2年ほど、冬季になっている理由は、

答 総務部長▼新型コロナウイルス感染症流行のため変更をした。

問 着任初期の勤務に対するフォローはどのようにしているか。

答 専門的知識を要する窓口対応などは先輩職員と共に現場を重ね習得している。

問 各所管ごとでグループ制をとっているが、その効果は。

答 多様な相互応援体制により効果的な業務の推進ができてい

問 部課長参加のミーティングはパワハラになっていないか。クレームなどの対応について弁護士役割は。

答 事前・事後における対応や、文書作成上の相談など行う。

問 業務量と職員数のバランスは適当か。

答 職員の療養、退職などにより業務量が多くなっている部署があることは認識している。

問 コロナ禍で業務量増加の中、交通整理出来る組織体制か。

答 町長▼現状を分析しながら新しい体制づくりに努めるべきであると認識している。

2世帯が住める区画の計画は

組合設立後に計画を投げかける

荻谷地区、区画整理

事業が進められている。災害に強く、2世代、3世代が同居し、好循環のできる地域形成を。

問 区画整理地区と、下流地域の水害対策は。

答 事業調整監▼事業区域内に調整池を整備する。下流地域は、広田川拡幅、菱池遊水地の整備促進を進める。

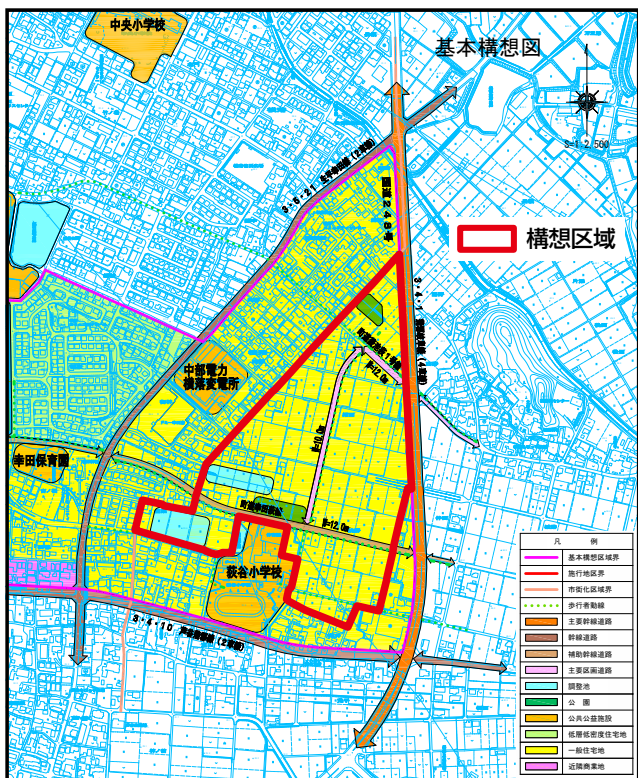
問 2世帯が住める広めの区画の計画は。

答 組合設立後に計画ができるか組合に投げかけていく。

問 将来お年寄りの地域にならない工夫を、考えてほしいが。

問 人口増が続くよう結婚適齢期男女が働ける事業所誘致を。

答 荻谷土地地区画整理事業により、若い世代の流入で荻谷学区における世帯間のバランスが取れていくと考える。



荻谷地区区画整理事業構想図

気候危機打開へ再エネ推進を



丸山 千代子 議員



情報を集めて実行計画を検討

問 地球温暖化対策として、「100ソーラー」の導入、農地でのソーラーシェアリング、耕作放棄地での太陽光発電の促進など、

答 環境経済部長▼令和4年度中に、2次の計画策定、計画期間は10年間。2050年、二酸化炭素実質排出ゼロを記載し、専門家と数値は考えたい。

問 幸田町ゼロカーボンシティ宣言を表明した。環境基本計画の取り組みは。

気候危機と呼ぶべき非常事態がおこっている。COP26では2030年までに温室効果ガス排出を、2010年度比で45%削減し、2050年度までに実質ゼロにすることで合意した。気候危機打開に向けた温暖化対策を問う。

答 既存技術を積極的に取り入れ、可能な限り普及導入を施設

問 2030年度までに、町のすべての施設に再生可能エネルギー電力の100%導入を目指す考えは。

答 本町商工会員のうち製造業が80社で8割弱が自動車関連の企業。特に、エンジン部品の下請企業などは雇用等の様々な影響が及ぶことを想定。

問 自動車産業が中心の幸田町では、脱炭素化で雇用や下請け企業などに与える影響はどうか。

答 国や県の計画に基づき重点的に再生可能エネルギーの導入の取り組みを拡大すべき。具体的な対策の例を参考にする。

答 100%自給は目指さざるを得ない。情報を集めて実行計画を検討していく。

問 気候危機打開に向け再生可能エネルギーの促進で、2050年に自然エネルギー100%自給の考えは。

所管部署へ訴えていく。職員全員が高い意識を持ち、取り組むことが必要不可欠である。



ため池に浮かべた太陽光パネル（里区）

長嶺北部地区福祉医療ゾーン構想の概算全体事業費は、約28億4000万円にのぼる。過大な財政負担とならない計画をたてる考えを問う。

令和4年度中に計画精度高める

長嶺福祉医療ゾーンの見直しを

答 介護老人保健施設に該当しない部分、例えば、公園整備費並びに運営費は、町の負担。検討し公募で明示する。

問 施設完成後の町の負担額などどうなるか。

答 議会の理解を得ながら、決まりとして制定をしていくべき。

問 施設整備に対する補助金などの支援制度を明確にする考えは。

答 事業調整監▼介護老人保健施設は、連携に適した長嶺北部地区が最適。障害者支援施設は、町内に誘致さえできれば施策推進の大きな一歩。しかし、当地で地元理解を得ており大変大きなメリットと考える。

問 場所の見直しは。



くろき はじめ
黒木 一 議員

職員の長期欠勤の具体的制度は

1年以内は給料など8割を支給



問 コロナ禍が長期化する中で、ストレス健康障害が増えている。投書や町民から聞こえてくる声に危機感し、問う。

答 過去3年での3ヶ月以上長期欠勤の人数は。

答 総務部長▼令和元年度4人、2年度6人、3年度5人。

問 特に精神障害について、何が起因と考えているか。

答 業務の量や向き不向き、人間関係的なこと。原因不明の場合もある。

問 休職者の管理担当と対応策は。

答 所管課・人事秘書課、双方が情報を共有し、産業医の健康相談の案内もしている。

問 産業医との関係は。

答 2人体制で健康相談を実施。時間外勤務が月間100時間を超えるなど、規定を超える職員には強制面談をしている。

問 長期欠勤者の具体的な取り扱い制度は。

答 休職期間が1年に達するまでは、給料など8割支給。

問 復職後の取り扱い。

答 原則休職前と同じ部署に復帰。諸状況により定期異動で、他部署へ異動も。

問 要因の一つと思われるハラスメントの実態、相談窓口、対策委員会等の開催は。

答 苦情・相談があり、人事秘書課が必要



町職員研修の様子

と認めた時、苦情処理委員会に依頼する。3年前に1件ある。

職員の教育・研修の実態は

初期、職歴、職位別で実施

今後の町政を担う若手育成は必要と思われるが、取り組みを問う。

問 職員研修は、層別に年間どのくらい実施されているか。

答 総務部長▼採用直後に4日間基礎的な地方公務員の知識、6カ月後に2日間実施。4年後の4日間研修など。

問 そもそも役場内には、教育・研修プログラムのスケジュールはあるのか。

答 採用初期研修から一般職の7年、10

年、職位別研修など実施している。

問 特に、入庁時の教育・研修は重要、参考までに昨年の実施内容は。

答 地方公務員制度、文書の作成、人事評価制度、接遇、財政町の総合計画など。

問 入庁前の教育を、中止した理由は。

答 個々の事情により参加、不参加が生じ不平等を感じたため。

問 今後は多様な業務が増加してくる中で、人材育成の思いは。

答 町長▼人事異動はステップアップできるような推めている。

休職者に対するケア・相談・研修体制の充実に向けた措置を講ずる必要があることの認識でいる。

あの一般質問は どうなったの？

その後
追跡

●令和元年9月議会

都築幸夫議員

中央公園を
健康づくり公園に

問 外周コースの全天候型舗装を。

答 通常の2倍以上のコストがかかるため、検討課題とする。

問 夜でも安全安心な街灯増設を。

答 園路の照明を増設する予定。

その後

令和4年度に全天候型舗装、フットライトなどを設置する。



ウレタンカラーゴムチップ舗装(イメージ)

●令和2年3月議会

丸山千代子議員

高校卒業まで通院費を無料に

問 高校生までの入院医療費が9月から無料化となる。合わせて、通院費についても無料化の実施を。

答 積極的に検討をしていきたい。

その後

岡崎市、岡崎市医師会と調整し、町単独でも9月から実施できるよう、取り組んでいく。



●令和3年9月議会

水野千代子議員

がん対策の着実な推進を

問 がん治療に伴う脱毛などの外観変化のケアに、医療用ウィッグなどの購入費補助を。

答 ウィッグほか様々な補助具の、総合的な支援メニューの補助制度を検討していきたい。

その後

令和4年10月から医療用ウィッグの購入費の1/2、上限2万円を助成する。



医療用ウィッグ

●令和3年9月議会

廣野房男議員

交差点に歩行者待避場所確保を

問 六栗信号交差点で、子ども達が県道を渡った後、歩道にたまり、自転車と接触して危ない。歩行者の待避場所が

必要だ。

答 歩道に隣接した町有地を舗装整備し、待避スペース確保に努める。

その後

令和4年2月に舗装工事が完了し、待避スペースの確保が出来た。



新たに設置した待避場所（六栗区）

委員会
レポート

総務教育委員会 公共交通システムの 見直し進む

令和4年
2月9日
協議会開催

問 藤田乗合直行タクシーの停留所増設と減便。チョイソコこうたの深溝学区への拡大と、幸田町地域公共交通会議の発足など、公共交通システムの見直しを予定。

問 藤田直行タクシーを減便した根拠は。えこたんバスとのつなぎも考え、役場発着にしたため。

問 公共交通会議の予定は。
答 令和4年度は7月開催を予定。年間2回程度やっていく。

問 JR3駅の利用促進として、無料の政策はどうか。相見駅に集まれば直行タクシーの利用に繋がる。
答 3駅同時にイベントをやる時などはあると思うが、なかなか難しい。

企業誘致に進む 須美前山地区

問 埋蔵文化財の発掘調査は何時から。
答 新年度に入ってから1〜2年かけて行なう事になる。

問 町の工事費負担はどうなる。
答 埋蔵文化財、水質調査などがある。地区内は、あくまでも企業庁負担となる。(その他11項目を協議)



新たに深溝学区を走るチョイソコこうた

委員会
レポート

福祉産業建設委員会 今期入園者 待機ゼロでスタート

令和4年
2月8日
協議会開催



桜並木を散歩する幸田保育園児

令和4年度保育所等受入状況

今春の町内保育所等は、乳幼児の入園希望者全員が入園可能であり、待機ゼロのスタートとなった。
兄弟入園者の中で、6世帯13人が別々の園となる状況であった。

◆町立保育園(8施設)
定員 1315人
希望者 995人
◆その他(7施設)
定員 441人
希望者 374人

問 転入等での、人口増加対策は。

答 小規模事業所をやりたい方もいるので、今後考えていく。

問 保育時間の要望への対応は。

答 特に強い要望は来ていない。しばらく現状でよいかと考えている。

幸田町ゼロカーボンシティ表明

幸田町は、令和4年第1回幸田町議会定例会で地球温暖化対策として、ゼロカーボンシティの実現に向けて着実に進めていくことを表明した。
県内では16番目である。(その他16項目を協議)

対話できる議会の新しい形

議員研修会

令和4年1月31日に、早稲田大学マニユフェスト研究所、招聘研究員佐藤淳氏をお迎えし、議員研修会を開催した。

幸田町議会の成熟度評価

議員全員への事前アンケートによる、幸田町議会の成熟度評価は、15の評価項目のうち、ほとんど1～2点（3点満点）で、平均的な評価結果であった。

「議会活動の情報公開と説明責任」は、2・1と高得点であった。

「内部資源、議会図書室などと外部連携の活用」は0・6と低く、幸田町議会の弱点として、改善を指摘された。



研修風景

議員間討議の重要性

議案の論点整理、政策提言の問題洗い出し、議会運営上意見の擦り合わせなどが、重要であることを学んだ。

○議員所感

今後の議会活動の取り組みに、大変参考になる研修であった。



議員FT会活動報告

FT（フリートーク）会とは議員全員で行う自由討議

「議員のなり手不足を」

テーマに、17回開催を重ね、研究調査を進めてきたが、FT会のこのテーマとして、17回で区切りとした。

今後は、議員全員で自由に討議できるテーマを選んで、活動していく。

幸田町議会だより 全国コンクール「奨励賞」受賞



受賞を喜ぶ広報委員

令和3年4月発行の「議会だより180号」が、第36回町村議会広報全国コンクールで「奨励賞 言語・文章部門」を受賞しました。9年ぶり9回目の受賞となりました。今後わかりやすく、多くの町民に読んでもらえる広報誌づくりに、努力していきます。



議会見学とプレゼンテーション

令和4年1月17日、役場5階の本会議場にて、豊坂小学校6年生56人による、議会見学が行われました。皆さん、初めて入る議場に興味津々の様子。プレゼンテーションのテーマは「幸田町の未来について」。クラスごとに発言台で元気よく、ハキハキと報告する姿は頼もしく、印象的でした。



始まりのあいさつをする児童

プレゼンテーション

テーマ「幸田町の未来について」

◇ 6年1組テーマ

「環境に配慮した幸田町」

町の住みよい空気をこれから先も守っていくために、公共交通機関を利用してCO2を減らしたり、グリーンカーテンコンテストを開催したりして、緑を増やす取り組みを提案されました。



6年1組のプレゼンテーション

◇ 6年2組テーマ

「活気のあるまちを目指して〜筆柿の良さを広める〜」

町の知名度をより高めるために、筆柿のレシピコンクールを開催したり、イベントに合わせた筆柿の販売を行ったりすることを提案され、SNSの活用やえこたんの宣伝についても考えられ提案されました。



6年2組のプレゼンテーション



質疑応答

問 議会はいつ、どんな時、どのくらいの頻度で行い、何を決めるのか。

答 年4回（3月、6月、9月、12月）開催される定例会と、必要な時に開催される臨時会があります。

平日の昼間に開催しており、YouTube配信をしています。議会では町の仕事やそれに必要なお金の使い方（予算）、みんなが守らなければいけないルール（条例）を決めています。他にも町が正しく仕事をしているかチェックをしています。

問 最近の議題は、最終的にはどうやって決まるのか。

答 最近だと小・中学校や保育園の改築、新型コロナウイルス感染症対策がありました。町が出した議題（議案）に対し、議会で話し合っ「○」か「×」かを、議員の多数決で決定します。

問 よく行くお店で、遊水地よりも水田の方がたくさん水がためられ、助成金もあることを聞きました。田んぼで水害対策してほしい。堤防を高くして、田んぼを増やした方がいいと思います。

答 よく勉強されていますね。とても参考になりました。



あい・らぶ・マイタウン

I Love KOTA.

ありがとう幸田町

深溝小学校6年

まつい
松井 ふうさん



私は、幸田町で生まれて幸田町で育ちました。幸田町は自然豊かな町です。まわりを見れば森がたくさんあります。また、私が困っていた時に声をかけてくれた人がいました。優しい人がたくさんいる町だと感じています。私はこんな幸田町が大好きです。

私の将来の夢は、美容師になることです。そう思ったきっかけは、幸田町の美容院に行った時のことです。その美容師さんがとてもかっこよかったから、なろうと思いました。きっと幸田町には、他にもかっこいい人がたくさんいると思います。私はかっこいい美容師になって、もっと幸田町をいろいろな人に知ってもらえるようにしたいです。



まきの つぎお
絵：牧野次男さん（芦谷）

幸田町に笑顔の輪を

幸田中学校3年

よねざわ はる
米澤 陽くん



幸田中学校では、新たな伝統である全校ダンス「ライジングサン」に力を入れています。卒業した先輩方は、幸田中学校創立75周年の節目にEXILEのUSAさんと踊るという夢を叶えました。そして、いよいよ自分たちがライジングサンを引っ張っていく立場になるのだという自覚をもちました。

僕たちは先輩方のライジングサンを引き継ぎながら、自分たちの特色を出していければと考えています。そして、ライジングサンを通して地域の方々へ笑顔届け、幸田町に笑顔の輪を広げていきたいです。



※表紙の写真

幸田中央公園の河津桜の下で、春本番を喜ぶ幸田保育園児。

議会広報特別委員会

委員長 稲吉 照夫

副委員長 都築 幸夫

委員 水野 千代子 藤江 徹 廣野 房男
黒木 一 鈴木 久夫 田境 毅

幸田町議会だより No.184 2022.4.27発行

発行・編集 ● 幸田町議会 議会広報特別委員会

発行責任者 ● 議長 足立 初雄

〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1

TEL (0564) 63-5151 FAX (0564) 63-6970

Eメール gikai@town.kota.lg.jp

幸田町ホームページ <http://www.town.kota.lg.jp/>

議会を傍聴してみませんか

【場所】 役場5階

【時間】 午前9時から

【6月定例会の予定】

6月 7日(火) 開会、議案の説明
9日(木) 一般質問
10日(金) 一般質問
14日(火) 議案の質疑
15日(水) 議案の質疑
16日(木) 福祉産業建設委員会
20日(月) 総務教育委員会
22日(水) 議会運営委員会
24日(金) 討論、採決、閉会

議案、一般質問、質疑については、幸田町議会ホームページで随時公開していきますので、ぜひご覧ください。

詳しくは議会事務局へ TEL63-5151 (直通)

